

2012年 『戦略経営とファシリティマネジメント』FM 上級セミナー ファシリティマネジャー CPD 研修 「戦略経営に対して、FMはどう立ち向かうのか」

日本は、昨年3.11東日本大震災に見舞われ、いまだ復旧・復興は思うように進んでおりません。この災害は、国内だけにとどまらず世界に大きな影響を与えました。その後欧州の経済危機などにより、わが国は非常に厳しい経済・社会・政治状況の真只中におります。

このような状況にあって、FMは、官公庁、民間を問わずますますその重要性和ニーズが高まっています。今回は、FMの経営戦略的視点とは何か、FMは戦略経営にいかに関与するか、事業の継続にFMはいかに関与できるか、地球環境の保全にFMはどう立ち向かうのか、などの課題に挑戦するために、「戦略経営にFMはどう立ち向かうのか」をテーマとした総合的なセミナーを著名な講師陣をお招きし、JFMAとして昨年に引き続き内容をさらに充実して開催することとなりました。

セミナー概要

日 程：2012年9月27日(木)、28日(金)、10月4日(木)、5日(金)

時 間：いずれも13時20分～17時30分 2講座/1日 質問・休憩時間含む
初日9月27日のみ、13時10分開始
最終日10月5日は、講義終了後18時から修了式及び交流会

受講料：8講義全日受講料 JFMA 会員5万円、JFMA 非会員6万円（いずれも資料代、交流会費含む）

会 場：JFMA 会議室（定員30名）

※全日程受講を原則としますが、やむを得ない場合1日単位の受講も可能とします。

- 1日単位の受講 JFMA 会員1万5千円 非会員2万円（当日の資料代含む）

その他：認定ファシリティマネジャー（CFMJ）登録資格更新講習B方式ポイント取得
1ポイント/1講義、10ポイント及び修了証交付/8講義全受講

交通機関

都営新宿線 浜町駅より徒歩2分
都営浅草線 人形町駅より徒歩6分
東京メトロ日比谷線 人形町駅より徒歩6分
東京メトロ半蔵門線 水天宮前駅より徒歩9分



主催/申込先：公益社団法人 日本ファシリティマネジメント協会 (JFMA)

〒103-0007 東京都中央区日本橋浜町 2-13-6 TEL 03-6912-1177 FAX 03-6912-1178

http://www.jfma.or.jp/ e-mail: info@jfma.or.jp 担当者：小林 寛、湯浅 諭美

受講申込書

FAX : 03-6912-1178
E-mail : info@jfma.or.jp

上記内容及び裏面スケジュールを確認し、下記の通り申し込みいたします。

企業 / 団体名								
所在地	〒							
受講者	氏名	所属・役職			CFMJ 資格 有・無			
連絡担当者	氏名	所属・役職			TEL e-mail	FAX		
受講料	全日程受講	会員 5万円 ☐			非会員 6万円 ☐			
※該当する日に○をして、合計金額を記入してください	1日受講(会員)	万円 ☐	9/27(木) ☐	9/28(金) ☐	10/4(木) ☐	10/5(金) ☐		
	1日受講(非会員)	万円 ☐	9/27(木) ☐	9/28(金) ☐	10/4(木) ☐	10/5(金) ☐		

■まず FAX か e-mail でお申し込み願います。■全日受講の場合、同一受講者に、全講座を受講していただくことを原則とします。

【受講料振込み先】—お申し込み後、請求書を送付いたします。

みずほコーポレート銀行 本店 普通 1016329

名義人：公益社団法人 日本ファシリティマネジメント協会

2012年『戦略経営とファシリティマネジメント』FM 上級セミナーの概要 ファシリティマネジャー CPD 研修

開講の言葉 13:10~13:20

第1日
9/27
(木)

第1講 13:20~15:20

戦略マネジメントの理論

ー予測型経営に向けてー

早稲田大学商学学術院 早稲田大学大学院会計研究科

教授 博士(商学) **清水 孝 先生**

今日の経営環境は大きく変動しています。このような中、ファシリティ戦略を適切に策定して実行するには、経営を「予測型」にしていくことが求められます。本講義では、戦略策定と実行のために使用するBSCの活用方法と、予測情報の利用について述べることにします。

第2講 15:30~17:30

FMにおける建築の位置づけ・役割

ー建築を経営戦略の中でいかに活用できるかー

工学院大学 建築学部 建築学科

教授 工学博士 **吉田 倬郎 先生**

建築は、FMにおける重要なマネジメント対象です。建設、運用、維持保全などに多額のコストを要し、その効果的な配分や節減は現実的なマネジメント課題です。また、建築は、その用途に対応して計画されるものですが、その有効な活用も、基本的なマネジメント課題です。更に、通常業務を通して、コストの抑制と効用の拡大を追求することが求められる、こうした観点から、FMにおける建築の位置づけ・役割を見直したいと考えます。

第1講 13:20~15:20

第2日
9/28
(金)

施設資産を含む固定資産に関する内外の会計基準の動向

ーIFRSの新動向と併せてー

早稲田大学商学学術院 早稲田大学大学院会計研究科

教授 博士(商学) **川村 義則 先生**

FMと直結する施設資産を含む固定資産に関する会計基準は、現在、わが国において、特に減損処理、リース会計、資産除去債務等の問題について対処する形で発展してきています。

国際会計基準(IFRS)に関しては、固定資産の再評価を認める会計処理、投資不動産に対する時価会計の選択適用、無形固定資産の認識と測定などの問題が注目されます。

本講義では、施設資産を含む固定資産をめぐる内外の会計基準の動向について、特に新しい動きとわが国の対応を中心に解説します

第2講 15:30~17:30

戦略経営とファシリティマネジメントのこれから

ー事業継続性と知的生産性向上のためにー

名古屋大学大学院 環境学研究科 施設計画推進室 特任准教授

株式会社 松岡総合研究所 代表取締役 **松岡 利昌 先生**

3.11は、企業経営にとって劇的なパラダイムシフトをもたらしました。事業継続性やワークスタイル変革などを見据えて、さらなる経営資源最適化を進めなければなりません。グローバル視点での日本のFMの独自性を解きながら、これからの戦略経営の方向性を示していきます。

第1講 13:20~15:20

第3日
10/4
(木)

企業のBCP(事業継続計画)とファシリティマネジメント

ー東日本大震災から導き出されたBCPの課題ー

NKSJ リスクマネジメント株式会社

取締役 リスクコンサルティング事業本部長 **高橋 孝一 先生**

東日本大震災における企業の奏功事例を紹介・解説します。また、事業再開の分かれ道となった「建物や設備の耐震」について触れ、BCPを支えるファシリティマネジメントについて説明します。

第2講 15:30~17:30

戦略的経営管理

ー環境変化に対応したPDCAー

日本大学商学部

准教授 **川野 克典 先生**

企業のミッション、ビジョン、バリュー(経営理念)に基づき戦略、重点施策、アクションプラン(行動計画)の策定と業績評価基準の設定を行って、中期経営計画、予算を実行、評価、是正して、経営目標を達成して行く方法について、企業事例を含めて解説します。

第1講 13:20~15:20

第4日
10/5
(金)

サステナブル不動産はFMに何を求めているか?

ー進みつつあるパラダイム転換のなかでー

東京大学 生産技術研究所

教授 工学博士 **野城 智也 先生**

SRI(社会的責任投資)という概念を基盤に、国内外の不動産市場では「環境不動産」が現実的展開をみせはじめています。東日本大震災後のパラダイム転換においてサステナブル不動産は何を意味し、FMには何が求められているのかを解説します。

第2講 15:30~17:30

スマートエネルギー都市を目指して

ー低炭素・快適性・防災力を同時に実現する都市へー

東京都 環境局 環境政策部 環境政策課

課長 **宮沢 浩司 先生**

これからは、無駄を排除しつつ無理なく続けられる「賢い節電」が必要です。更には、低炭素・快適性・防災性を同時に実現した「スマートエネルギー都市」の実現を目指す必要があります。今回のセミナーではこれらの課題に対する東京都の取組を紹介します。

18:00~19:30

皆勤表彰 + 交流会